

子ども理解・保護者理解を通して、保護者の子育てを支えよう



★2つの事例を実践シートに記録し検討会を行いました。事例提供者が出席していませんでしたが、実践シートに書かれている情報から、子どもの姿、保護者の状況など、どのようなことが考えられるか、意見を出し合いました。また、これから必要だと思われる支援についても考え、実践シート作成者に伝えることとしました。

★今年度の成果と課題について、話し合いました。

連絡会や交流会で何度か事例検討を進めたことで、子ども・保護者の姿や背景を掘り下げていくためのポイントを押さえることができた。

子どものよさや園での生活や遊びのなかでどのような経験をしているのかを伝えるように努めてきた。保護者も伝えた内容を喜び、家庭で子どもをほめることでプラスの行動へとつながっていった。

子どもや保護者の姿や背景・内面の理解が出来るように情報共有をした。また、必要に応じて面談を行った。職員全体で子育てを支えていけるように職員の意識化を図ることで、親子について話し合う場面が増えた。

